



2026 年 1 月 22 日
新潟スワンエナジー株式会社

**新潟スワンエナジー
新潟市／新潟日報社主催
「シンポジウム 発電する街にいがた ～資源も、電気も、地産地消へ。
ペロブスカイト太陽電池と新潟産ヨウ素が描く未来～」に
当社代表取締役が登壇**

新潟スワンエナジー株式会社（社長:島村 隆宏、本社:新潟県新潟市）※1 は、1 月 22 日新潟日報メディアシップにて行われる、ペロブスカイト太陽電池技術の可能性と地域発展をテーマとしたシンポジウム「発電する街・にいがた」のパネルディスカッションに登壇しましたのでお知らせいたします。

■開催概要

イベント名: 発電する街・にいがた

～資源も、電気も、地産地消へ。ペロブスカイト太陽電池と新潟産ヨウ素が描く未来～

日時: 2026 年 1 月 22 日(木) 13:30～16:50

会場: 新潟日報メディアシップ（日報ホール）

■主催・協力

主催: 新潟市／新潟日報社 共催: 新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議

■プログラム内容

第 1 部：ペロブスカイトの現在地と未来（13:35～15:00）

1. 基調講演（13:35～14:20）

- テーマ：「ペロブスカイト太陽電池が拓く未来～技術開発と用途展開の現状と展望～」
- 講師：瀬川浩司 氏（東京大学先端科学技術研究センター 教授）

2. 企業報告-素材-（14:20～14:40）

- テーマ：「新潟の資源が、未来を創る」
- 報告者：高橋昭浩 氏（三菱ガス化学株式会社エネルギー資源・環境事業部 事業部長）

3. 企業報告-デバイス-（14:40～15:00）

- テーマ：「技術を、カタチにする」
- 報告者：内田隆介 氏（パナソニックホールディングス株式会社ペロブスカイト PV 事業推進室）

休憩（15:00～15:10）

第 2 部：ペロブスカイトを地域の成長エンジンに（15:10～16:45）

1. 事例紹介（15:10～15:30）

- テーマ：「愛知県におけるカーボンニュートラル施策について」
- 報告者：松尾繁展 氏（愛知県環境局 地球温暖化対策課 担当課長）

2. パネルディスカッション（15:30～16:45）

- テーマ：「発電する街・にいがた—私たちの暮らしと課題を、希望に変えるには—」

当社代表取締役 登壇情報

当社代表取締役の島村隆宏は、「発電する街・にいがた—私たちの暮らしと課題を、希望に変えるには—」をテーマとしたパネルディスカッションにパネリストとして参加し、新潟地域における地域の再エネ創出の実現に向けた取り組みやペロブスカイトへの期待や課題について発信しました。

同セッションには、新潟日報社編集局 ニュースセンターの横井裕氏がファシリテーターを務め、東京大学の瀬川浩司氏、株式会社北村製作所の米本英喜氏、新潟市環境部の小泉英康氏、農事組合法人濁川生産組合の田村雄太郎氏らが共にパネリストとして登壇しました。

本シンポジウムについては 2 月某日新潟日報にて特集される予定です。

※詳細については[シンポジウム 発電する街にいがた](#)よりご確認ください

※1 会社概要

- | | | | |
|-----------|---|-----|--|
| (1) 名 称 | 新潟スワンエナジー株式会社 | | |
| (2) 所 在 地 | 新潟県新潟市中央区東大通 1 丁目 2 番 23 号 | | |
| (3) 代 表 者 | 島村 隆宏 | | |
| (4) 事業内容 | 再生可能エネルギーによる電力供給事業、
再生可能エネルギー・蓄電池等を活用したエネルギーサービス事業 | | |
| (5) 資 本 金 | 5,000 万円 | | |
| (6) 設立年月日 | 2019 年 7 月 17 日 | | |
| (7) 出 資 者 | JFE エンジニアリング(株) | 85% | |
| | 新潟市 | 10% | |
| | (株)第四北越銀行 | 5% | |

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

新潟スワンエナジー株式会社 Tel025-247-6860